

世界の山・白神の山・わが人生 ～しらかみなアルピニスト・米内山 和代～

「2018年ムスターグ・アタ⑤」

アタックへ向かう前の英気を養う

キッチンテントでは、中国、ウイグル、台湾、ネパール、そして日本
様々な国から集まったみんなで水餃子を作り食べた

とてもおいしくて、本番に向けてのいい栄養補給になった

11日目、いよいよ頂上へ向けて、

なのに、前夜からの雪

夜中、何度かテントの雪を払っていたが、朝テントから出てびっくり

ダイニングテントがつぶれていた

でも雪にもめげず、BCのみんなに見送られ、C1目指して出発

登るたびにタイムを縮め、前回より30分早く到着

C1も一面の雪だった

12日目、C2へ

相変わらずセラック帯のあたりはきつかった

13日目、C2からはスノーシューでC3へ

新たに積もった雪で、トップはラッセル大変

深呼吸を繰り返しひたすらついていく

深呼吸1回に1歩だったのが、2回に1歩、そして3回に1歩、最後には4回に1歩だった

C3に着いたのは、21時

とはいってもまだ明るい

ムスターグ・アタは中国の西の果てなのに、時間は北京時間で日没は23時前

やっと着いたC3(6900m)

何をするにも呼吸が苦しい

やっこのことでスノーシューを外しテントに転がり込んだ

明日の出発までの時間は少ししかない

食欲はいつものことながら全くない

甘い飲み物だけ流し込んですぐに寝袋に入って眠った

つづく



<水餃子をみんなで>

